



No 63

大正っ子

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyō

Elementary School

<http://www.taisyō.obihirō.ed.jp>

平成30年1月22日

本年もよろしくお祈いします

校長 井出賀津雄

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈いします。今年の冬は、激しい寒暖差と強風を伴う低気圧の通過などがあり、不安定な天気が続いています。また、昨年11月下旬より降雪が多く、PTA総務部の皆様をはじめ、校地内の除雪やスケートリンク造成に関わっていただきました皆様には、大変ご苦勞をおかけしました。また、連日の除雪等、ありがとうございます。おかげさまで、スケートリンクは、12月20日（水）夜に完成し、児童への説明・指導を行い、2日後の12月22日（金）にオープンしました。スケートリンクでは、実施可能な日は、子どもたちが寒さに負けずスケートを楽しんでいます。私も、本当に良かったと思っています。

さて、今年度の大正小学校の重点目標は「一人ひとりが成長を実感し向上する、らしさが際立つ学校を創る」として、具体的中身は次の通りでした。

- ① 学びの楽しさ・良さに気づく児童を育てる。
- ② みんなとも、自分とも仲良くできる児童を育てる。
- ③ 汗をかく児童を育てる。

※「一人ひとりが成長を実感し向上する」とは、成長の振り返りができることでした。一人ひとり児童は日々成長していますが、その成長は自分ではなかなか実感しにくいものです。大人からの「あなたはここが良くなりました。」「ここが素敵になりました。」というポジティブな言葉がけ・助言が子どもに気づきと意欲と自信をもたせます。また、「粘り強く耐える」「あきらめない」「くじけない」ために、自尊感情や自己肯定感、自己有用感をより多くもたせ、自信を深め、より前向きな考え方や行動を引き出し、「向上する」というねらいをもって取り組むということです。

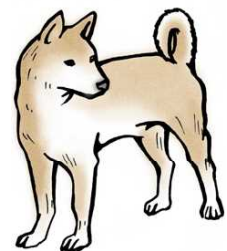
※「らしさが際立つ学校を創る」というのは、「大正小学校は、こんな学校だよ。」と胸を張って言える学校の特色を創っていくことです。「農園づくりに特色がある学校」「素直さが際立つ学校」「親切で思いやりがある学校」「児童たちがよく働く」「一生懸命に授業に取り組む学校」など、学校の特色を増やし充実させることでした。

※「自分とも仲良くできる」というのは、「自分らしさを受け入れる」「自己肯定感を持ち続ける」など、プラス思考でポジティブに生きることでした。

そして、これらのことを念頭に、①プラス思考でポジティブな雰囲気の中、児童たちがよく育つ大正小学校を一貫して目指します。②3月になりますと、6年生は卒業を迎えます。1～5年生は修了になります。これまでの成長を確かめ合いながら、その日を迎えたいと思っています。年度のまとめとして、「一人ひとりが成長を実感し向上する、らしさが際立つ学校を創る」ように学校が一つになって取り組んでいきたいと思っています。今後ともご支援をお願いします。

今年は、戌年です。戌年は、「実を結ぶ」を表す年とよく言われています。仕事や学業、家庭での取組、人間関係など、これまで続けているいろいろな取組について、良い結果が表れる年（努力が報われる年）ということです。一方、収穫を終えて、ひと息をつく意味合いもあります。そのため、次なるステップへの準備の年とも位置づけられています。何か変えたいと思うことを実らせたり準備する年なのです。

学校は、一年の目標や重点などを今一度確認し、期待に応えられるように努めたいと思っています。



いよいよ3学期が始まります～始業式より～

「おはようございます。」元気な子どもたちの「あいさつ」とともに、3学期は始まりました（登校日は43日です）。26日間の冬休みを終えた子どもたちは、学校が始まるのを楽しみにしていた様子でした。さて、3学期は1年間を締めくくる大切な学期です。子どもたち一人ひとりが、「わからないことがわかるようになった！」「できないことができるようになった！！」「向上した！！」「成長した！！」ということ今年も実感し向上する1年間のまとめをしていきます。また、4月から始まる新しい生活への準備期間にもなります。大正っ子一人ひとりにとって、意義な時間になるよう学校としても努めていきます。



写真は、全校児童が体育館に集合した様子（右上）、児童会副会長のK. T. さん（左）、ピアノ伴奏のH. H. さんとT. M. さん（左）、冬休みの様子と3学期の抱負を堂々と発表した学年代表のみなさん（右下）です。



2月のおもな予定

- 1日（木） 1・2年 氷のお面設置【グリーンパーク会場～帯広の森野球場】
- 2日（金） スケート記録会 帯教研一斉部会 ※ SB 14:30 KTSB確認の日
- 3日（土） 土曜図書館開放 放課後子ども広場
- 5日（月） 職員会議（スケート記録会予備日）
- 7日（水） 登校指導 特別支援合同スキー学習 図書ボランティア活動日
- 9日（金） ボランティア感謝の集い 漢字検定
帯広第七中学校体験入学・説明会 KTSB確認の日
- 11日（日）（祝日）建国記念の日 大正地区ミニバレー大会
- 12日（月） 振替休日
- 13日（火） 国際理解教育
- 14日（水） 新入学児童体験入学・説明会 6年租税教室
- 16日（水） KTSB確認の日
- 17日（土） 放課後子ども広場
- 18日（日） 大正地区ふれあいまつり（大正トレーニングセンター）
- 19日（月） 校務分掌部会（年度末反省）
- 20日（火） 給食費納入日 児童会専門委員会
- 21日（水） 給食費納入日 移動図書館なうまん号 図書ボランティア活動日
- 22日（木） 大正地区青少年健全育成協議会総会・研修会
- 24日（金） 児童会専門委員会 KTSB確認の日
- 28日（水） 月末統計



昨年度のスケート記録会

- ※ 3学期より毎週水曜日は5時間授業となっています。
- ※ 同窓会役員会（2月予定） ※ 学校評価アンケート配付（3月上旬予定）

お知らせとお願いです

- 旅行先でのお土産等を学校に持ってきていただくことがあります。お気持ちとしては、大変ありがたいことだと思っておりますが、本校では平成27年度より、アレルギーへの対応等から、持ち込みについては、ご遠慮しています。どうぞご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。
- インフルエンザの流行期に入っています。引き続き、手洗い・うがいを励行し、予防に努めましょう。
- 体罰に関するアンケート調査をお願いしています。明日1月23日（火）までに提出いただきますようよろしくお願いいたします。

シリーズ「情報社会に生きる力を養う」No.4

（子どもを取り巻く情報化社会の課題①「ネット依存症」）課題の1つ目は、「ネット依存症（インターネット嗜癖）」を挙げることができます。ネット依存症（インターネット嗜癖）とは、「インターネットに過度に投入してしまふあまり、コンピューターや携帯電話が使用できないと何らかの情緒的苛立ちを感じることで、また実生活における人間関係をわずらわしく感じたり、通常の対人関係や日常生活の心身状態に弊害が生じているにも関わらず、インターネットに精神的に嗜癖してしまう状態」と定義されています。この傾向は、児童生徒の間にも広がっております。全国で約52万人の中学生高校生が病的使用傾向（依存症傾向）にあるという調査もあります（小学生は未だ不明）。ネット依存症は、未だ病氣として確立されたものではありませんが、睡眠時間不足がもとで引き起こす健康問題や社会的問題を起こしてしまう場合があります。早期発見・早期対策が必要とされています。

